

2026年4月(令和8年度)開校

校舎完成予想図

# 西尾高等学校・附属中学校

## 児童・保護者説明会

愛知県教育委員会 あいちの学び推進課 中高一貫教育室

# 説明会の流れ

- 1 中高一貫教育室長あいさつ
- 2 中高一貫教育と探究学習について
- 3 西尾高等学校<sup>ふぞく</sup>附属中学校の教育計画について
- 《 休憩 》
- 4 <sup>どうにゅう</sup>導入校校長あいさつと西尾高校について
- 5 入学者選抜について
- 6 質疑応答、諸連絡

愛知県教育委員会

あいちの学び推進課 中高一貫教育室

室長 木全 貴治



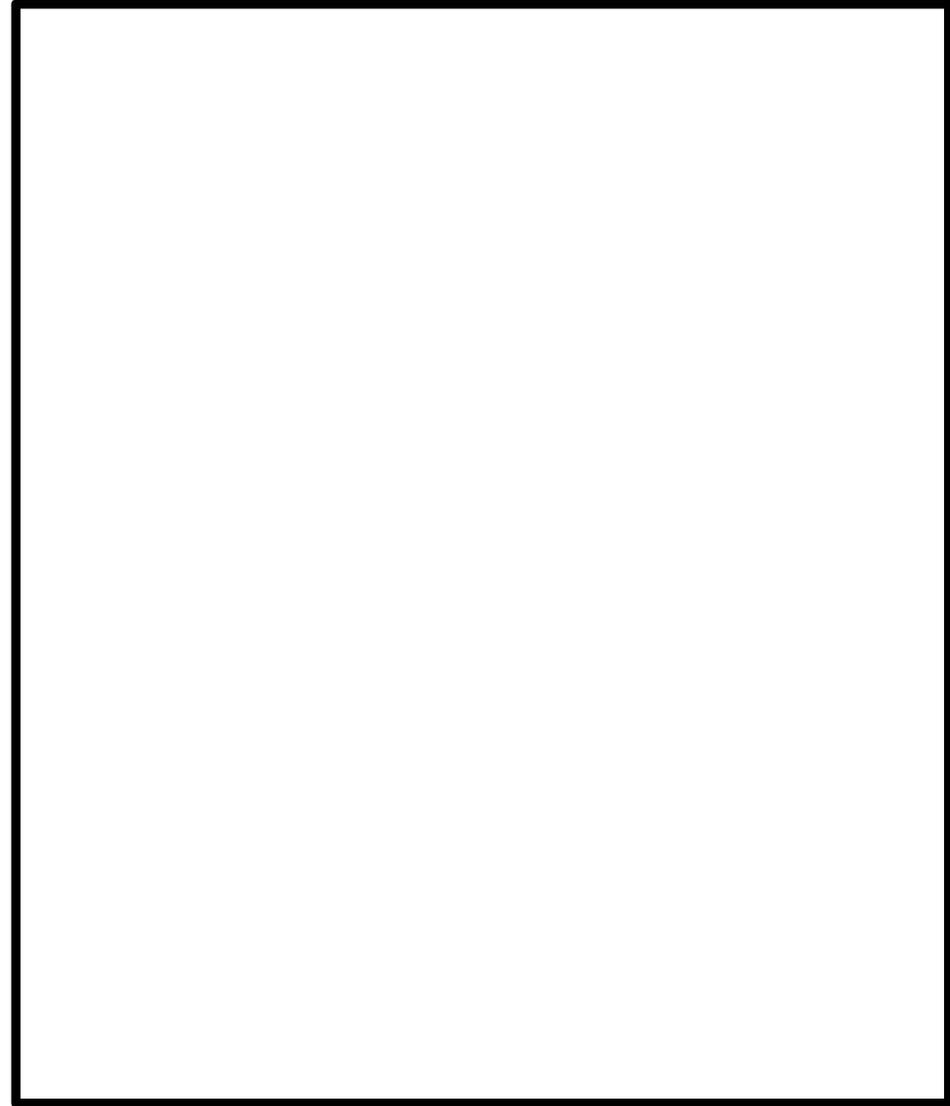
教育は  
未来へつなぐ  
希望の輪

# 説明会の流れ

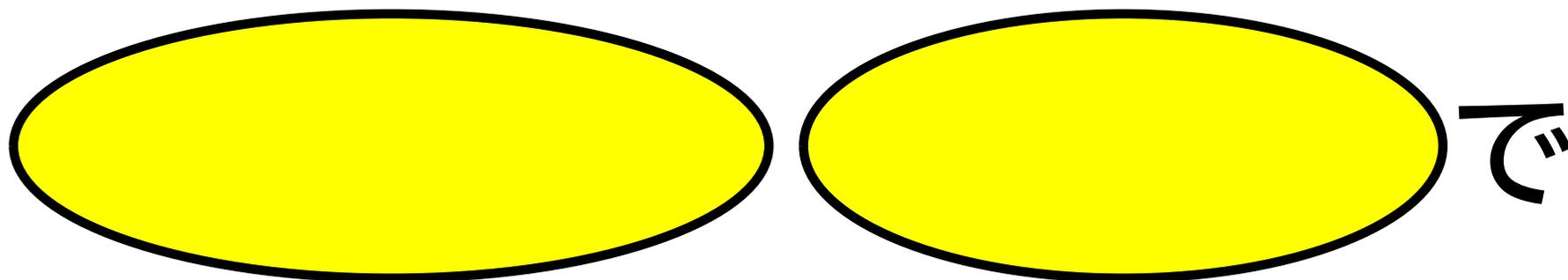
- 1 中高一貫教育室長あいさつ
- 2 中高一貫教育と探究学習について
- 3 西尾高等学校<sup>ふぞく</sup>附属中学校の教育計画について
- 《 休憩 》
- 4 <sup>どうにゅう</sup>導入校校長あいさつと西尾高校について
- 5 入学者選抜について
- 6 質疑応答、諸連絡

はじめに・・・

この手は、何を  
表しているのでしょうか？



物事を、いろいろな



探究 していく



# 愛知県における 中高一貫教育について



# 中高一貫教育導入のねらい ＝「チェンジ・メーカー」の育成



## 「チェンジ・メーカー」とは・・・

社会が加速度的に変化し続け、将来の予測が極めて難しい時代において、  
様々な人と協働しながら、答えのない課題に対して、  
失敗を恐れずにチャレンジし、社会に変化を起こす人

# 愛知県における中高一貫教育導入校

第一次導入校  
2025年4月  
(令和7年度) 開校

明和高等学校・附属中学校	普通コース 音楽コース	2学級80人 1学級20人
半田高等学校・附属中学校	普通コース	2学級80人
刈谷高等学校・附属中学校	普通コース	2学級80人
津島高等学校・附属中学校	国際探究コース	2学級80人

第二次導入校  
2026年4月  
(令和8年度) 開校

豊田西高等学校・附属中学校	普通コース	2学級80人
時習館高等学校・附属中学校	普通コース	2学級80人
西尾高等学校・附属中学校	グローバル探究コース	2学級80人
愛知総合工科高等学校・附属中学校	理工探究コース	1学級40人
日進高等学校・附属中学校	学びの多様化学校	1学級40人
衣台高等学校 ★連携型		
美和高等学校 ★連携型		

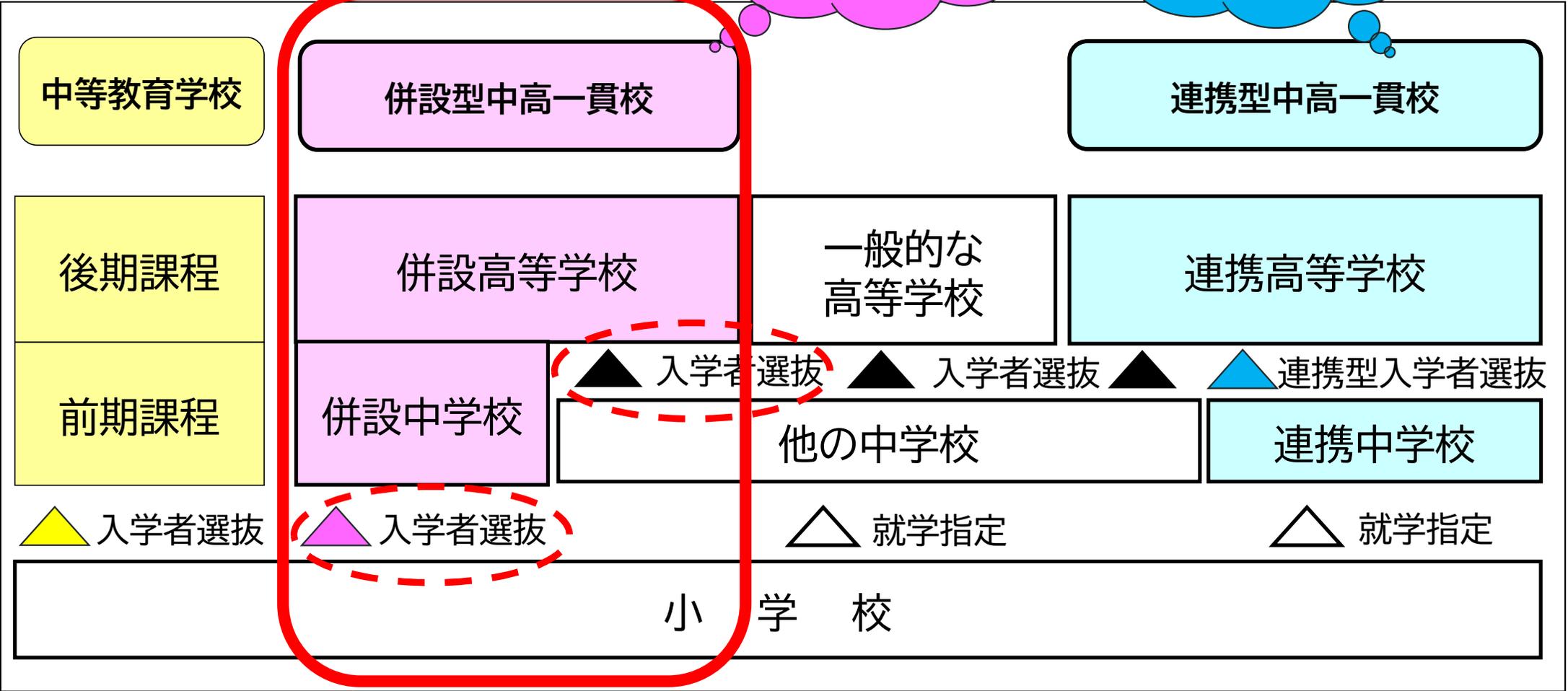
★衣台、美和は連携型

# 中高一貫教育の実施形態

愛知県教育委員会としては…→

併設型  
第一次で4校  
第二次で5校

連携型  
第二次で2校



# 愛知県における中高一貫教育導入校

探究学習重視型

第一次導入校  
2025年4月  
(令和7年度) 開校

明和高等学校・附属中学校	普通コース 音楽コース	2学級80人 1学級20人
半田高等学校・附属中学校	普通コース	2学級80人
刈谷高等学校・附属中学校	普通コース	2学級80人
津島高等学校・附属中学校	国際探究コース	2学級80人

第二次導入校  
2026年4月  
(令和8年度) 開校

豊田西高等学校・附属中学校	普通コース	2学級80人
時習館高等学校・附属中学校	普通コース	2学級80人
西尾高等学校・附属中学校	グローバル探究コース	2学級80人
愛知総合工科高等学校・附属中学校	理工探究コース	1学級40人
日進高等学校・附属中学校	学びの多様化学校	1学級40人
衣台高等学校 ★連携型		
美和高等学校 ★連携型		

★衣台、美和は連携型

探究学習重視型の中高一貫教育で

# 育てたい人間像

① 答えのない課題に対して、  
問いを立て続けることができる人



② 多様性を尊重し、  
互いの良さを生かすことができる人



③ 積極的にチャレンジし、  
粘り強く取り組むことができる人

「探究学習」とは何？



# 探究学習の基本的な流れ

## ①課題の設定



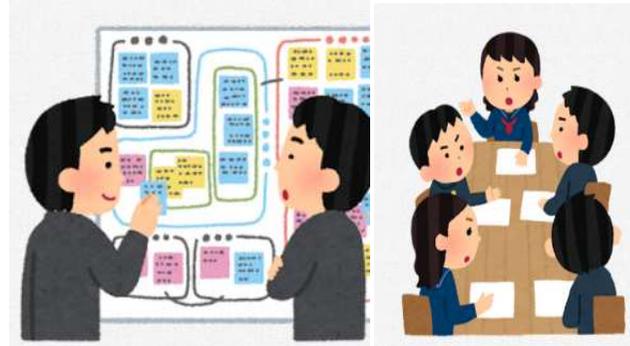
体験活動などを通して、  
課題を設定し  
課題意識をもつ。

## ②情報の収集



必要な情報を、  
取り出したり  
収集したりする。

## ③整理・分析



収集した情報を、  
整理したり分析したりして  
思考する。

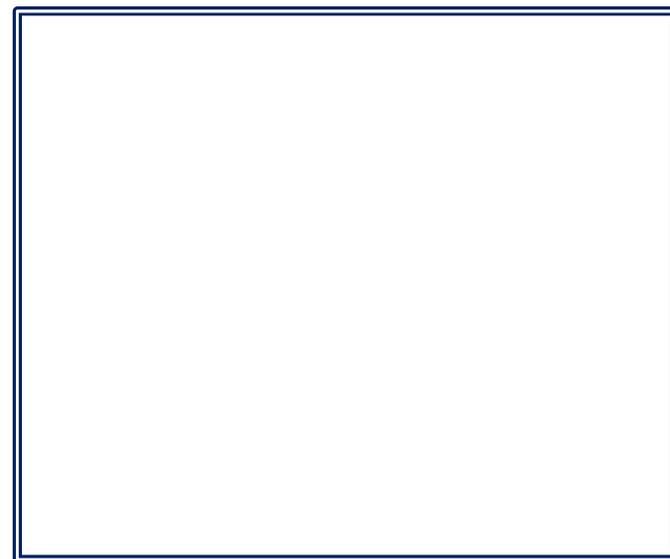
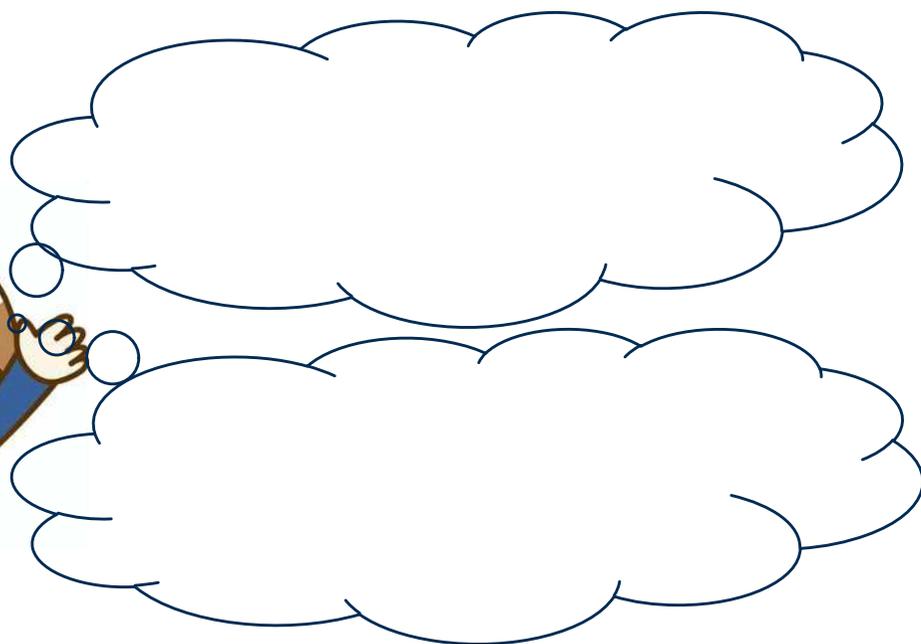
## ④まとめ・表現



気づきや発見、  
自分の考えなどをまとめ、  
判断し、表現する。



# やってみよう探究学習



探究学習のスタート

# 「探究学習」の切り口いろいろ



•  
•

•  
•



情報を集め、整理・分析し、まとめ、発表する

# 探究学習の単元



知識やスキルも習得

最適な答え  
誰もが納得できる答え

知識

身近なことや、  
興味・関心のあること

課題の設定

まとめ・表現

情報の収集

整理・分析

繰り返し

繰り返し

スキル



# 探究学習重視型の中高一貫教育で

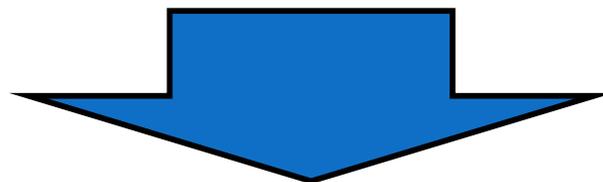
問いを立て続ける



互いの良さを生かす



積極的にチャレンジ



## チェンジ・メーカー



# 説明会の流れ

- 1 中高一貫教育室長あいさつ
  - 2 中高一貫教育と探究学習について
  - 3 西尾高等学校<sup>ふぞく</sup>附属中学校の教育計画について
- 《 休憩 》
- 4 <sup>どうにゅう</sup>導入校校長あいさつと西尾高校について
  - 5 入学者選抜について
  - 6 質疑応答、諸連絡

# 中高6年間の教育理念

さまざまな課題に挑戦し続ける意欲をもち、  
他者と協働しながら、

多様性に富む**国際社会の発展**や

よりよい**地域の創生**に寄与することができる

**グローバルな視点**をもつ人材を育成する

# 中高6年間の教育理念

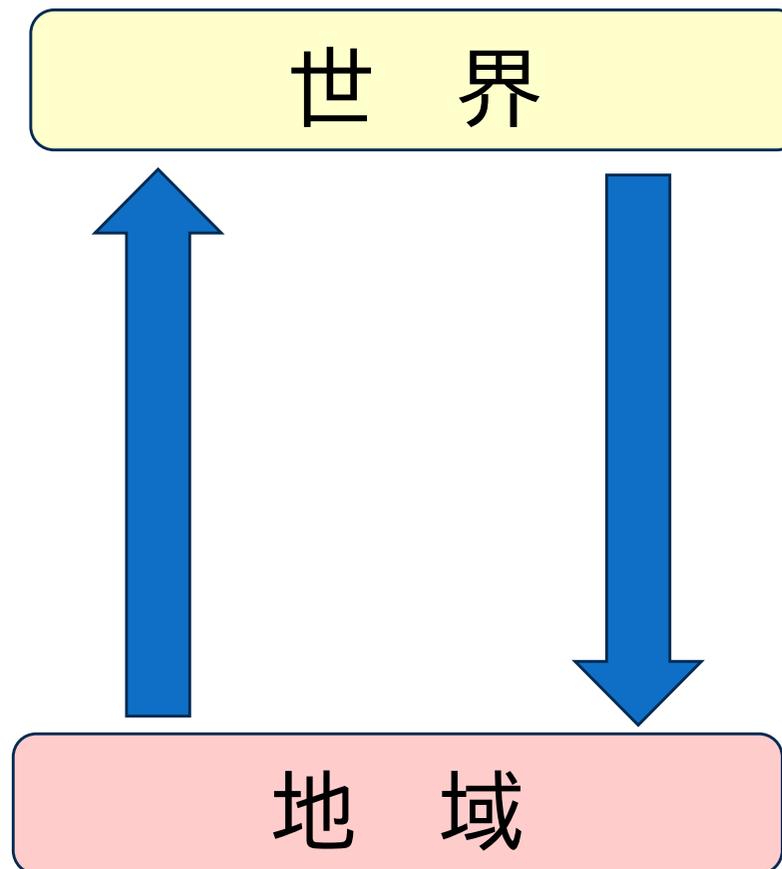
## グローバルとは？

グローバル＋ローカル  
(世界規模) (地域規模)

## グローバルな視点

「地域から世界へ」  
「世界から地域へ」  
の双方向の視点

地域特有の知識や経験を生かし、  
世界の課題の解決を考える



世界の広い視野をもちながら、  
地域の課題の解決を考える

# 中高6年間の教育理念

さまざまな課題に挑戦し続ける意欲をもち、  
他者と協働しながら、

多様性に富む**国際社会の発展**や

よりよい**地域の創生**に寄与することができる

グローバルな視点をもつ人材を育成する

「地域から世界へ」「世界から地域へ」の視点

# 中高6年間の教育理念

高校での学び

中学校での学び

地域や世界を見つめ、  
未来を考える  
グローバルな学び

グローバル・  
ラーニングⅡ

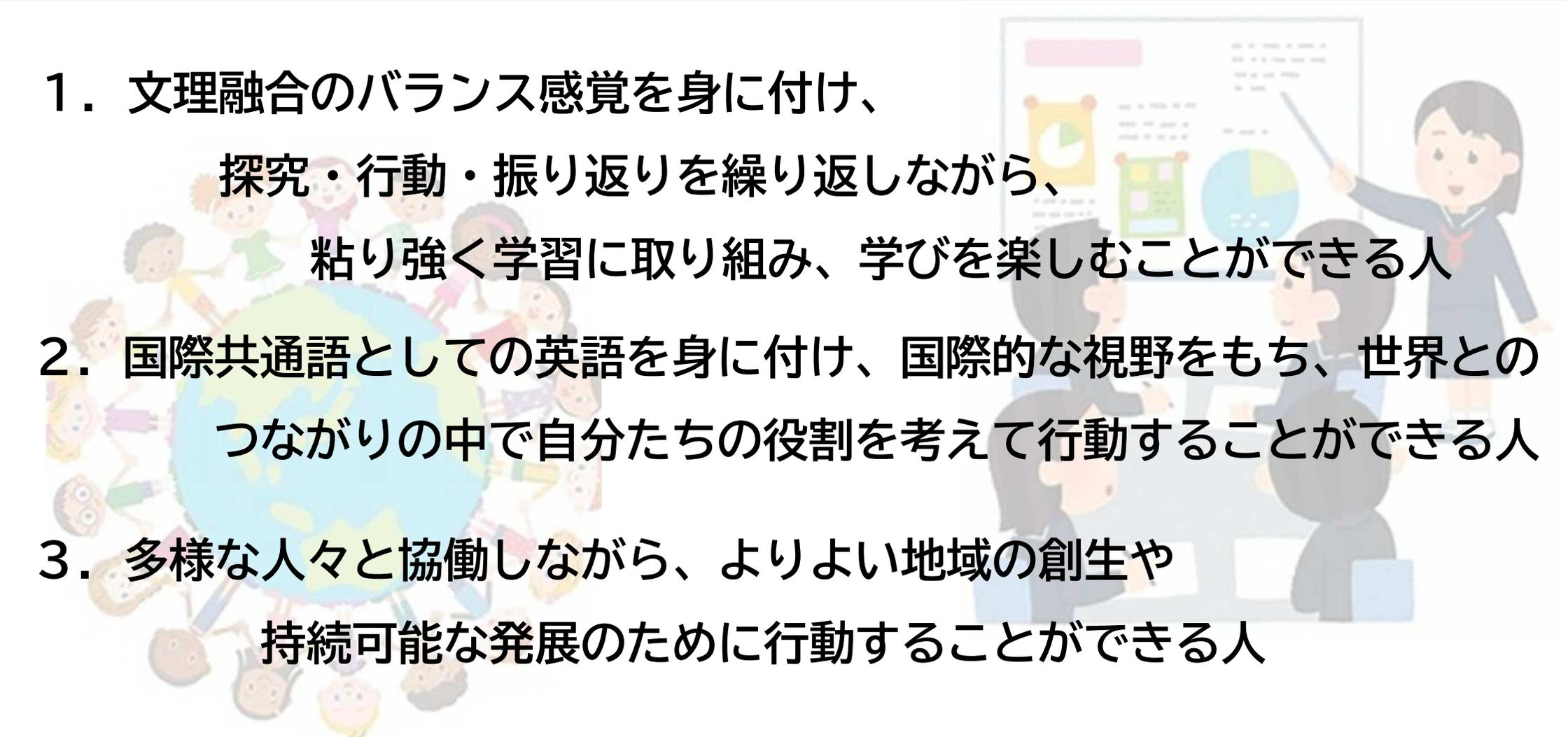
グローバルな視点の土台を築く  
探究的な学び

グローバル・  
ラーニングⅠ

個々の知的好奇心を  
大切にした主体的な学び

異年齢の交流を生かし、  
中高生が高め合う相互的な学び

# 附属中学校で目指す生徒像

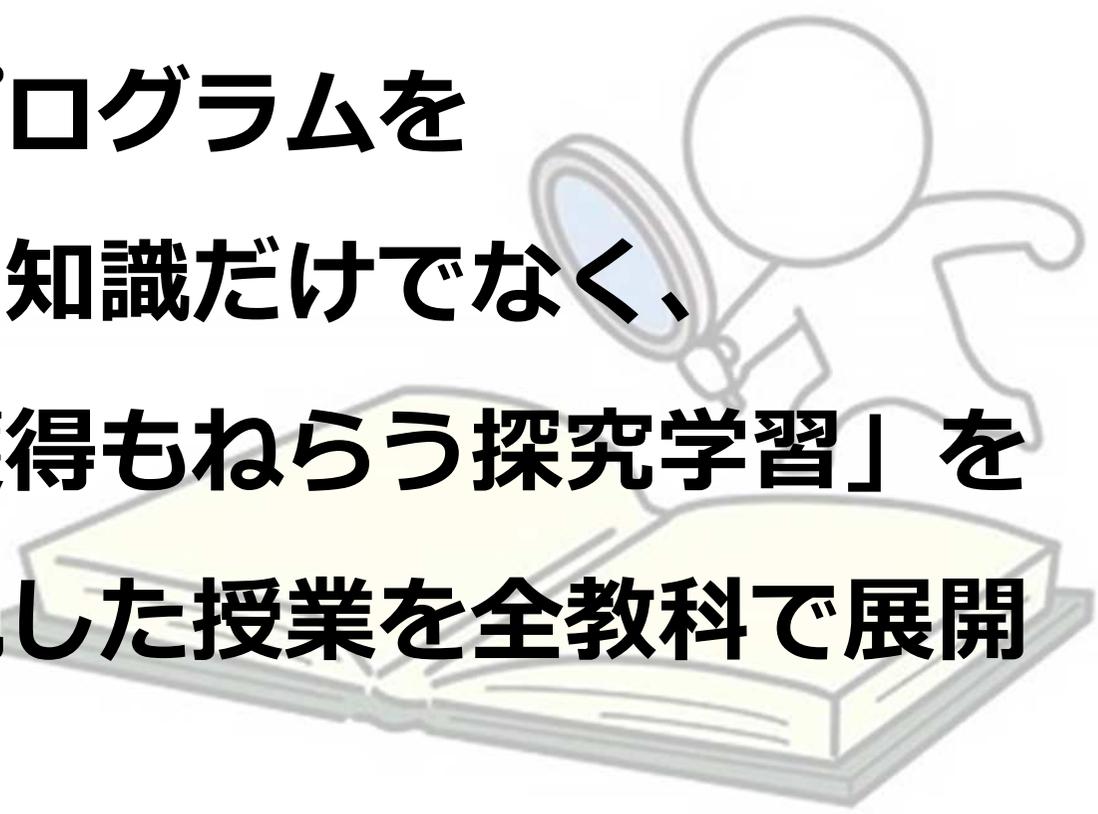
1. 文理融合のバランス感覚を身に付け、  
探究・行動・振り返りを繰り返しながら、  
粘り強く学習に取り組み、学びを楽しむことができる人
  2. 国際共通語としての英語を身に付け、国際的な視野をもち、世界との  
つながりの中で自分たちの役割を考えて行動することができる人
  3. 多様な人々と協働しながら、よりよい地域の創生や  
持続可能な発展のために行動することができる人
- 

# 附属中学校の教育

- 1 グローカルな視点の土台を築く探究的な学び
- 2 個々の知的好奇心を大切にした主体的な学び
- 3 異年齢の交流を生かし、  
中高生が高め合う相互的な学び

# 附属中学校の教育

## 1 グローカルな視点の土台を築く探究的な学び

- ① 国際的な教育プログラムを  
もとにした「知識だけでなく、  
スキルの獲得もねらう探究学習」を  
重視した授業を全教科で展開
- 
- A faint, stylized illustration in the background shows a person with a magnifying glass over an open book, symbolizing research or learning.

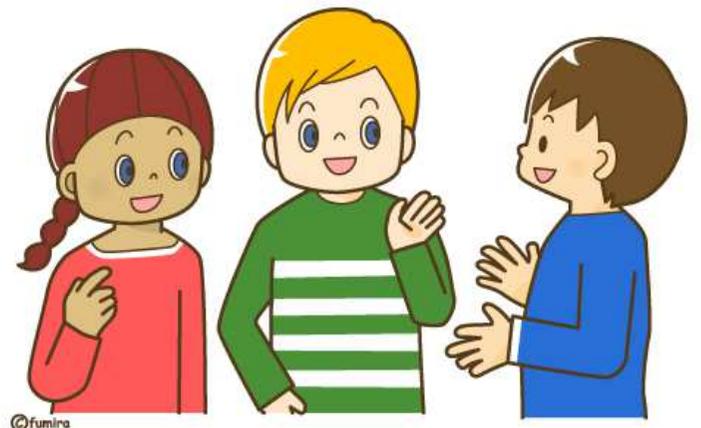
# 附属中学校の教育

## 1 グローカルな視点の土台を築く探究的な学び

スキルの獲得をねらう授業例

社会科

「自分が住む地域のよさを、  
留学生に紹介しよう」



# 附属中学校の教育

## 1 グローカルな視点の土台を築く探究的な学び

### スキルの獲得をねらう授業例

#### ①課題の設定



・自己管理スキル

#### ③整理・分析



・社会性スキル

・思考スキル

#### ②情報の収集



・リサーチスキル

#### ④まとめ・表現



・コミュニケーションスキル

# 附属中学校の教育

## 1 グローカルな視点の土台を築く探究的な学び

スキル：今後の社会を主体的に生きるうえで必要だと考える能力

自己管理スキル：自分でやるべきことを自分で計画する能力

リサーチスキル：情報を適切に活用する能力

社会性スキル：仲間とうまく協力する能力

思考スキル：物事を考えたり、分析したりする能力

コミュニケーションスキル：効果的に仲間と考えを伝え合う能力

# 附属中学校の教育

## 1 グローカルな視点の土台を築く探究的な学び

国際共通語としての英語の習得を目指して



海外の文化にふれたり、

海外の方とコミュニケーションをしたりと、

英語を聞いたり使ったりする機会を重視

# 附属中学校の教育

1 グローカルな視点の土台を築く探究的な学び

② 「地域」や「世界」の視点を養う

2種類の「総合的な学習の時間」の展開



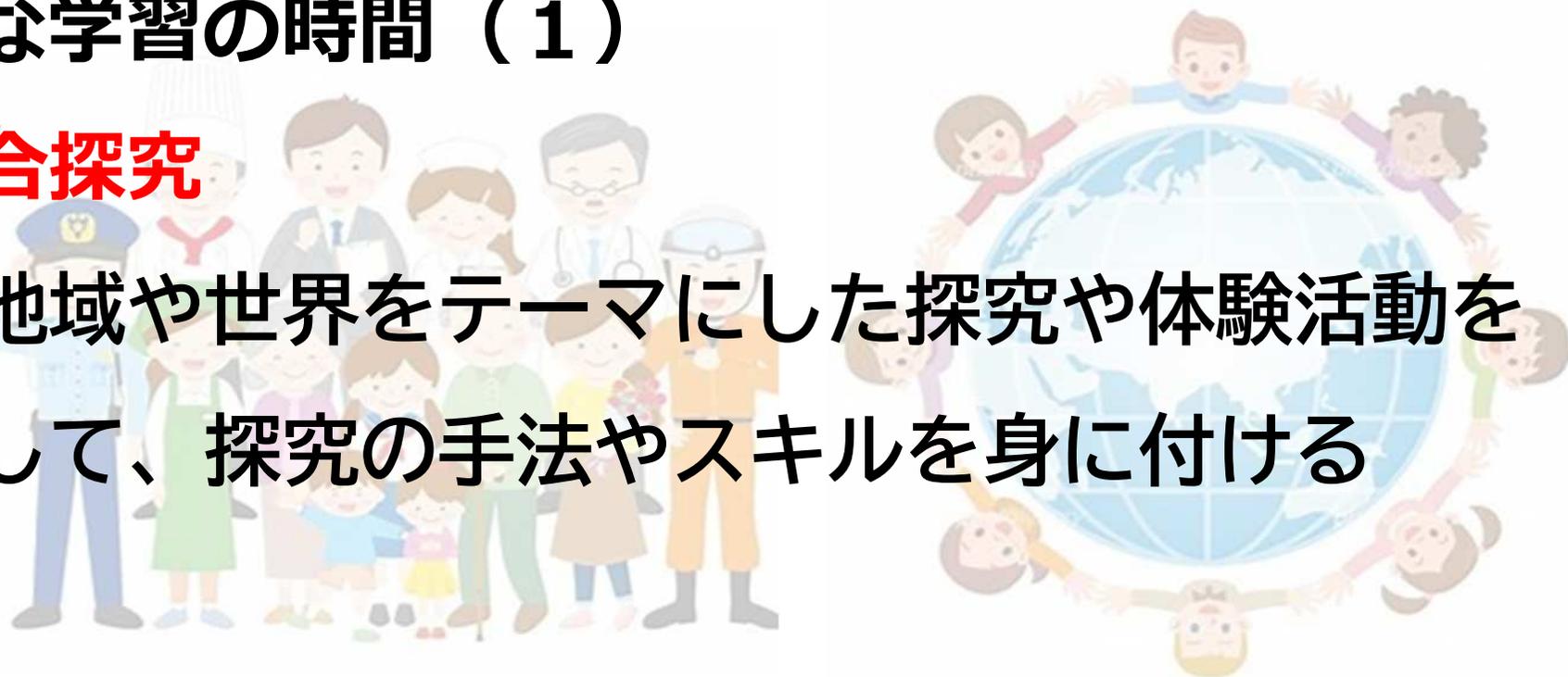
# 附属中学校の教育

## 1 グローカルな視点の土台を築く探究的な学び

### 総合的な学習の時間（1）

#### 総合探究

地域や世界をテーマにした探究や体験活動を通して、探究の手法やスキルを身に付ける



# 附属中学校の教育

## 1 グローカルな視点の土台を築く探究的な学び

### 総合探究の例

- ・自分が住む地域が抱える課題を探り、解決策を考える
- ・ある国が抱える課題を探り、解決策を考える

地域や世界の「人・もの・こと」を  
積極的に取り入れた授業を展開

→ 探究の手法やスキルだけでなく、  
「地域」や「世界」の視点を養うことも期待する

# 附属中学校の教育

## 1 グローカルな視点の土台を築く探究的な学び

### 総合的な学習の時間（2）

3学年混合で実施

#### 探究ゼミ

興味・関心のある分野から、1つゼミを選択し、「地域」や「世界」の視点をもとに、自分で設定したテーマの探究を突き詰める

# 附属中学校の教育

## 1 グローカルな視点の土台を築く探究的な学び

### 探究ゼミの例

- ・「文化」のゼミに所属し、「アニメ」を探究

まずは、アニメをとことん調べる



なぜ日本のアニメは海外でも人気があるのか？

日本や海外における文化の類似点や相違点に目を向ける

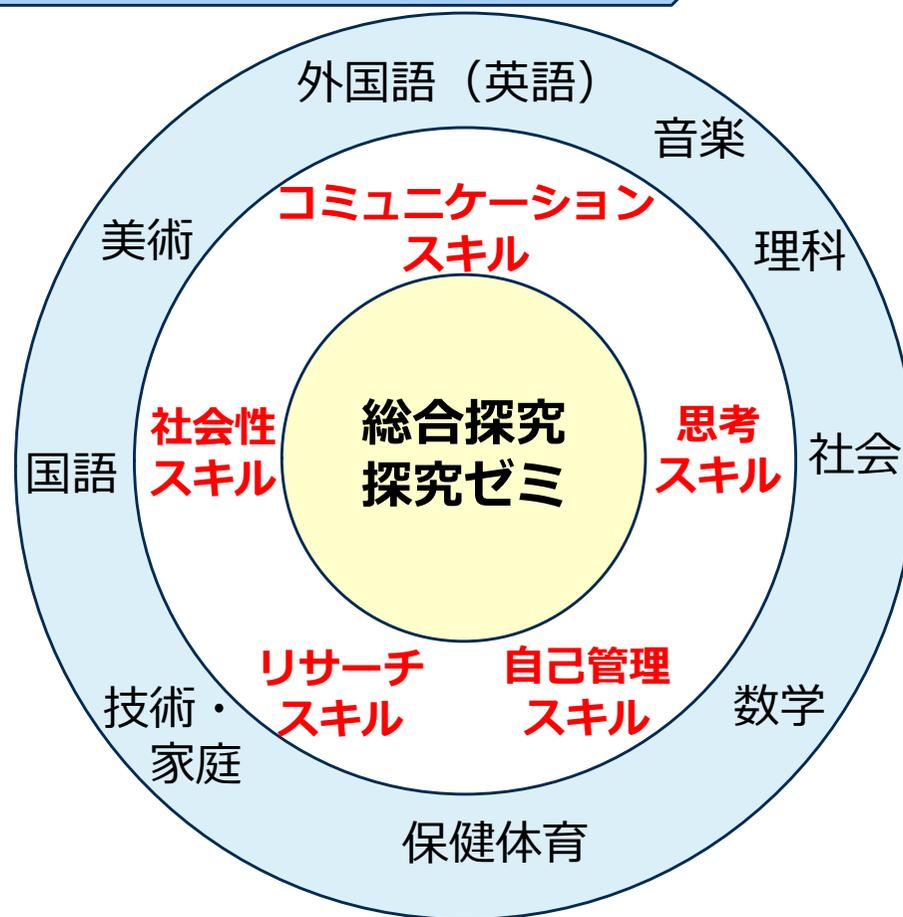
**「地域」や「世界」の視点を養う**

# 附属中学校の教育

## 1 グローカルな視点の土台を築く探究的な学び

### グローバル・ ラーニング I

総合的な学習の時間を中核に位置付けて、各教科で得た学びやスキルを往還させ、「地域」や「世界」の視点を養う教育活動



# 附属中学校の教育

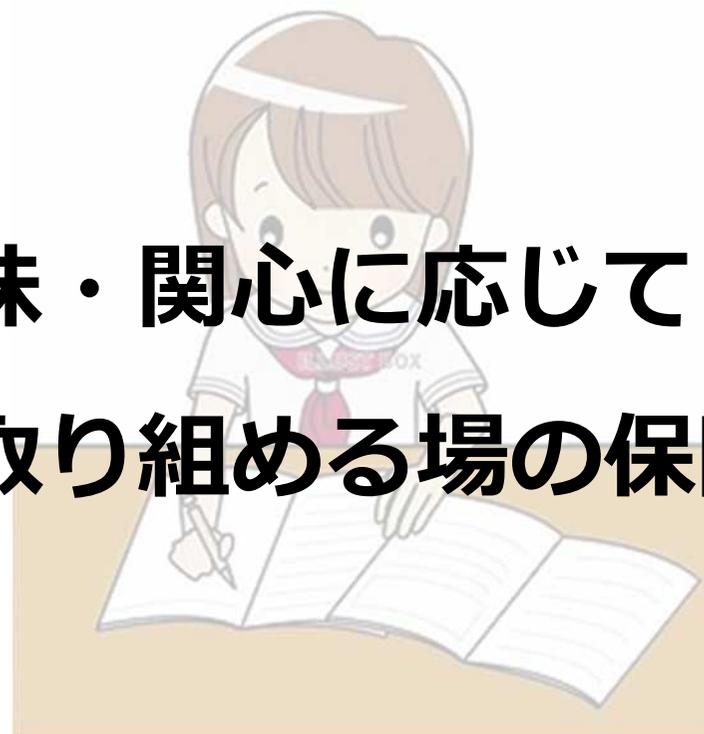
週30時間（6時間×5日）※標準より1時間増（黄色部分が増）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	国語 4				社会 3			数学 4				理科 3			音楽 1.5 美術 1.5 3 (+0.4)			保健体育 3			技術 家庭 2		外国語 (英語) 4			道徳 1	総合 2 (+0.6)	特活 1		
2年	国語 4				社会 3			数学 3			理科 4				音楽 美術 2		保健体育 3			技術 家庭 2		外国語 (英語) 5 (+1)			道徳 1	総合 2	特活 1			
3年	国語 3			社会 4				数学 4				理科 4				音楽 美術 2		保健体育 3			技術 家庭 1	外国語 (英語) 5 (+1)			道徳 1	総合 2	特活 1			

# 附属中学校の教育

## 2 個々の知的好奇心を大切にした主体的な学び

- ① 生徒が授業後に、興味・関心に応じて  
探究学習に取り組める場の保障



# 附属中学校の教育

## 2 個々の知的好奇心を大切にした主体的な学び

社会のグループ活動で  
話し合う時間が  
足りなかった

理科の授業でやった  
実験の続きを  
やってみたかった

家だと学習できないから、  
学校で少し学習してから  
帰りたいかった



授業後に中学校を開放し、  
「課外活動」として活動できる場を保障する

# 附属中学校の教育

## 2 個々の知的好奇心を大切にした主体的な学び

- ・ 授業後は、最終下校時刻までは学校を自由に使える

※ただし、学校で活動しなければいけないわけではない

例えば 家で授業のレポートに取り組みたい  
スポーツのクラブチームへ参加したい

もちろんOK

自分の学びたいことに向けて、自分で時間や場所を調整して行うための選択肢の一つとして学校を開放

# 附属中学校の教育

## 2 個々の知的好奇心を大切にした主体的な学び

### 授業後の時間

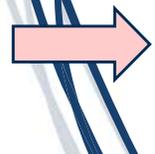
もっと学校で  
探究したい！

探究していて  
わからない部分を  
外部の方へ  
取材したい

知識が不十分な部分  
があるから、自宅で  
学習したい

スポーツのクラブ  
チームで技能を  
高めたい

理科が好きな子で  
集まって、学校で  
実験をしたい

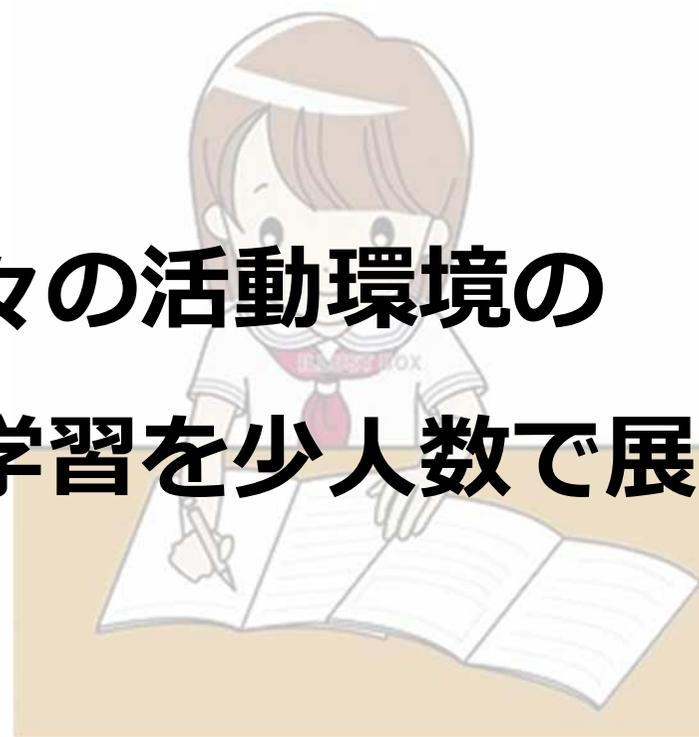
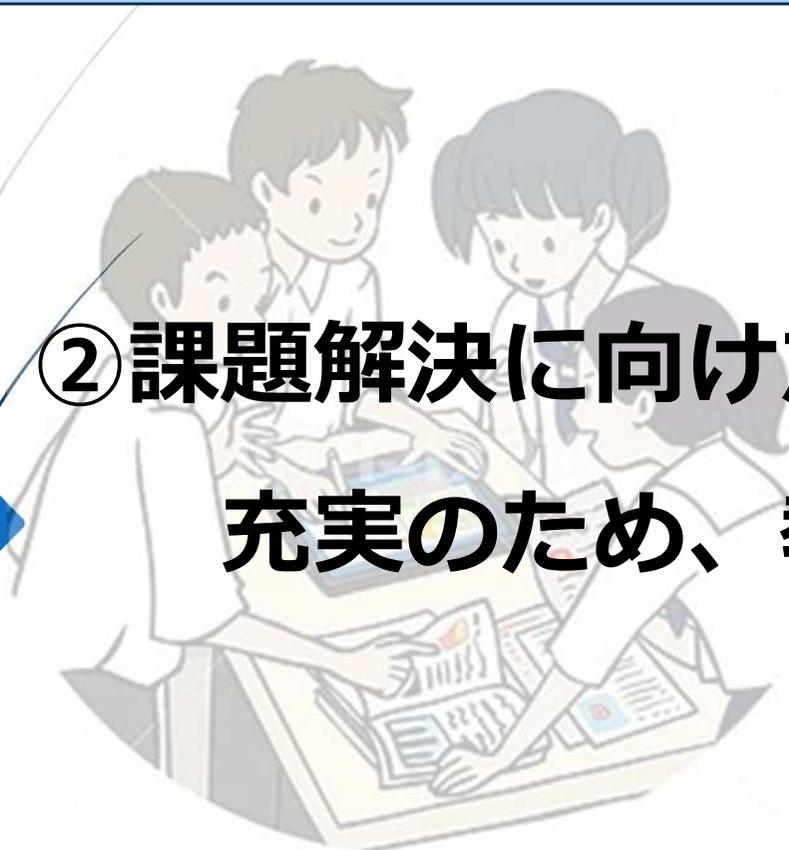


**自分で時間や場所を調整して、主体的な学びを行う**

# 附属中学校の教育

## 2 個々の知的好奇心を大切にした主体的な学び

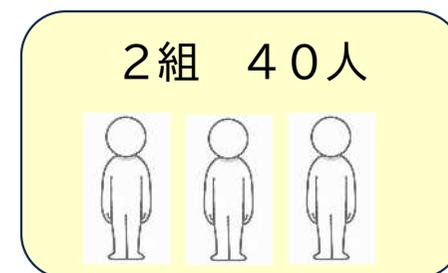
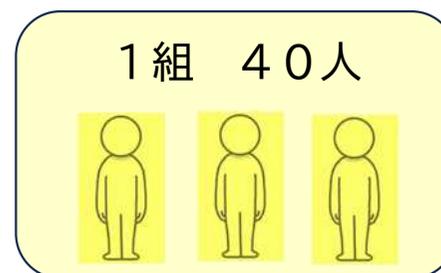
② 課題解決に向けた個々の活動環境の  
充実のため、教科学習を少人数で展開



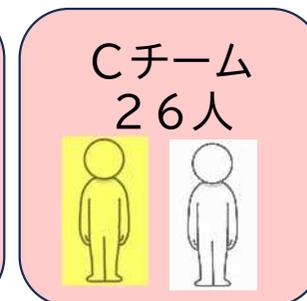
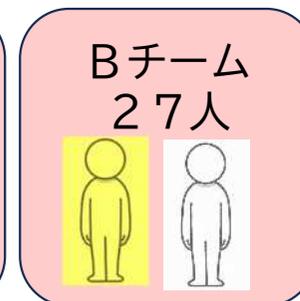
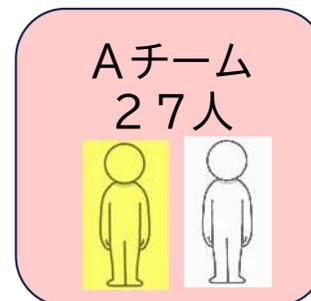
# 附属中学校の教育

## 2 個々の知的好奇心を大切にした主体的な学び

道徳・学級活動、昼食、STは、  
**40人×2クラス**編制の生活クラス



上記以外の教科学習は、  
**約27人×3チーム**編制の授業チーム



# 附属中学校の教育

## 2 個々の知的好奇心を大切にした主体的な学び

生活クラス（ST、昼食、道徳、特活）

授業チーム（左記以外）

	ST		1	2	3	4	昼食	5	6	ST
1	ST	A	授業	授業	授業	授業	昼食	授業	授業	ST
		B	授業	授業	授業	授業		授業	授業	
2	ST	C	授業	授業	授業	授業	昼食	授業	授業	ST

# 附属中学校の教育

## 2 個々の知的好奇心を大切にした主体的な学び

### 少人数授業によるメリット

- ・ 場所や器具を少人数で使用できる、自分がやりたいことが最大限できる
- ・ 探究学習の進度を教員が把握しやすくなり、生徒の主体性を引き出したり、学びを深めたりするてだてを講じやすい
- ・ 自分の考えを伝えたり、仲間の考えを聞いたりしやすい  
など

# 附属中学校の教育

## 3 異年齢の交流を生かし、中高生が高め合う相互的な学び

- ・ **中学生が高校生と一緒に学ぶ機会を充実**
- ・ **中高合同の生徒会活動や学校行事への参画を推進**



# 附属中学校の教育

## 3 異年齢の交流を生かし、中高生が高め合う相互的な学び

- ・ 中高合同での実施を検討している活動



体 育 祭



# 附属中学校の教育

## 3 異年齢の交流を生かし、中高生が高め合う相互的な学び

- ・ 中高合同での実施を検討している活動



## 探究学習



# 附属中学校の教育

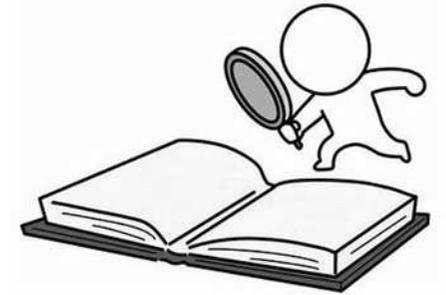
## 3 異年齢の交流を生かし、中高生が高め合う相互的な学び

- ・ 中高合同での実施を検討している活動



# 入学を期待する児童像

1. 興味・関心をもとに問いを見だし、  
その解決に向けて主体的に行動できる人



2. 他者と積極的にコミュニケーションを取り、  
協働的に学ぼうとする人



3. 「他者のため」という視点を大切にし、  
他者のために役立つことに喜びを感じる人



# 通学区域（学区）

## ○三河学区

※西尾市、安城市、碧南市、蒲郡市、高浜市、岡崎市、刈谷市、  
豊橋市、豊川市、豊田市、新城市、知立市、田原市、みよし市、  
額田郡幸田町、北設楽郡（設楽町、東栄町、豊根村）

※調整区域として知多郡南知多町篠島及び日間賀島を含む

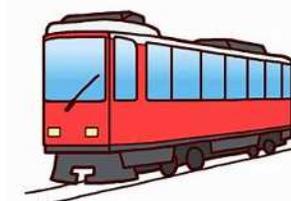
- ・愛知県立高等学校の通学区域に準じて設定  
⇒内部進学する西尾高等学校の通学区域と同様

# 通学方法

通学方法は、次のうちいずれか

- **電車（名鉄西尾線 桜町前駅下車）**

※桜町前駅からは徒歩



- **自転車**

※西尾高校同様の制限あり



学校から直線距離で900mを越える場合  
(矢作川を越える場合は900m以内でも認める)

- **徒歩**



# 日 課

S	T	8:35 ~ 8:45
第1時限		8:50 ~ 9:40
第2時限		9:50 ~ 10:40
第3時限		10:50 ~ 11:40
第4時限		11:50 ~ 12:40
給	食	12:40 ~ 13:15
放	課	13:15 ~ 13:30
第5時限		13:30 ~ 14:20
第6時限		14:30 ~ 15:20
清	掃	15:25 ~ 15:35
S	T	15:40 ~ 15:50
(課外活動)		(15:50 ~ 16:45)
最終下校		16:45

現在、高校の日課との調整のため、検討中

(左の表は現段階で考えているもの)

# 昼食

## 給食を導入

(西尾市学校給食センターより配送)

※アレルギー等は、個別に相談・対応



# 授業後の活動

## 生徒の主体的な学びを大切にするため

- 中学校の部活動は開設しない予定
- 興味・関心に応じて高校生と学ぶ機会を設けることができないか検討中  
(ただし、安全を確保できる活動に限る)

# 制服

現在、検討中  
(来年度の説明会で紹介予定)

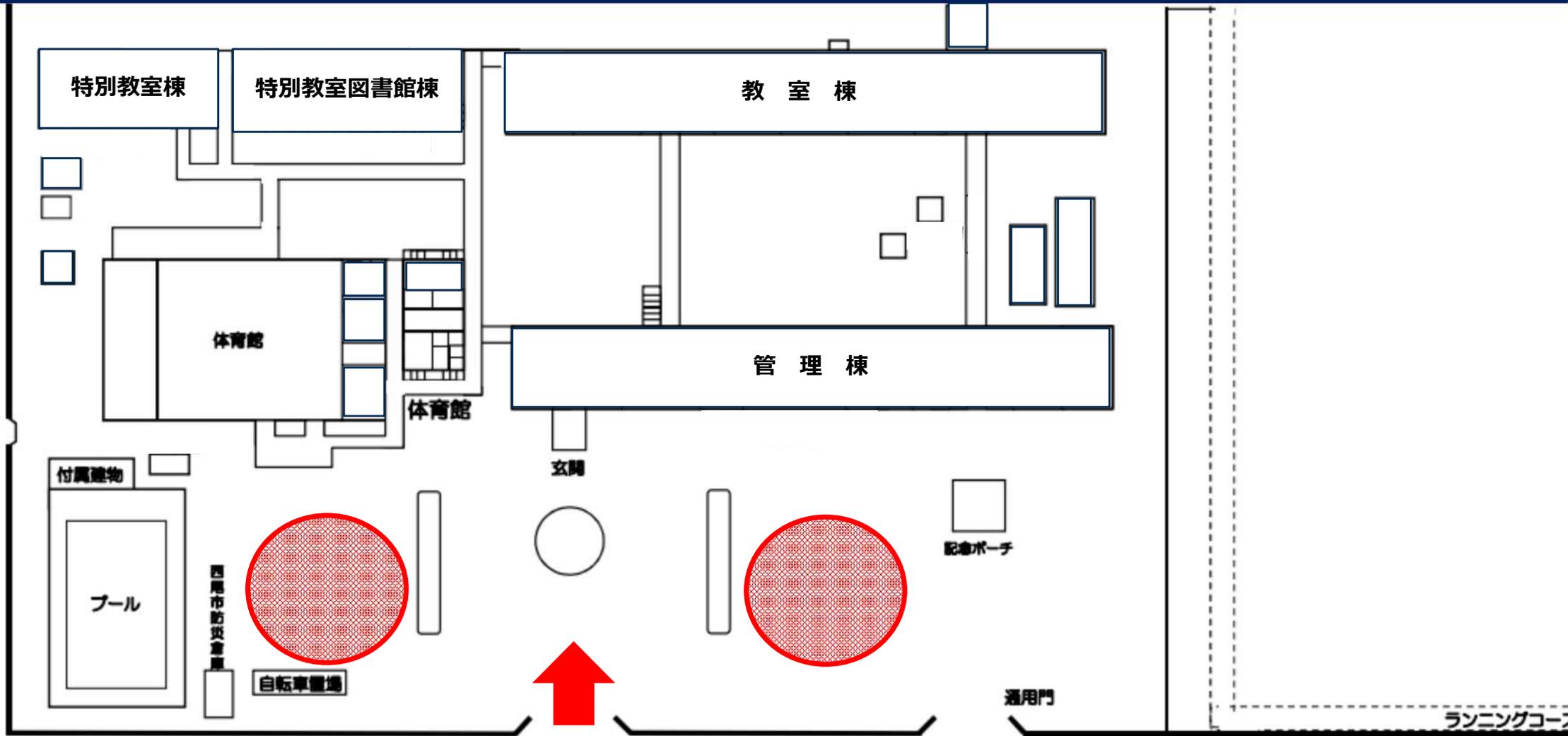


# 保護者負担額

- 入学金、授業料、教科書代 ⇒ 無償
- 制服代、給食費、教材費、  
宿泊行事積立金など ⇒ 保護者負担

「教材費」や「宿泊行事積立金」の集金額が  
市町村立中学校よりやや高くなる想定

# 附属中学校校舎、体育館



# 校舎イメージ

中学棟 3階建て  
1F:職員室、保健室等  
2~3F:普通教室、特別教室



# 校舎イメージ



# 校舎イメージ

中学校 体育館  
冷暖房完備



# 説明会の流れ

- 1 中高一貫教育室長あいさつ
- 2 中高一貫教育と探究学習について
- 3 西尾高等学校<sup>ふぞく</sup>附属中学校の教育計画について
- 《 休憩 》
- 4 <sup>どうにゅう</sup>導入校校長あいさつと西尾高校について
- 5 入学者選抜について
- 6 質疑応答、諸連絡



愛知県立西尾高等学校

校長 近藤 哲史

西  
高

# 愛知県立西尾高等学校

全校生徒 一千七十八人

創立年 一九一七年（西尾高女）

一九四八年（西尾高校）



あゝ悠久の天地かな  
八面山上雲は行き  
矢作の流れ水澄めり  
夢もて描く七色の  
碧の空をつらぬくは  
あゝ西尾高わが母校

西尾高校校歌・第一題

○ 歴史と伝統に彩られた西尾高等学校



<旧制高等女学校>

1918(T7)年4月 西尾町立高等女学校に84名入学

1923(T12)年4月 県立に移管、愛知県立西尾高等女学校と改称する

<旧制中学校>

1926(T15)年4月 愛知県西尾中学校設立認可

1929(S4)年 3月 武道場竣工(現存)

1930(S5)年 4月 本館竣工(本館ポーチ跡残存)

<新制高等学校>

1948(S23)年10月 愛知県立西尾高等学校と改称

1952(S27)年 2月 校歌を制定 (作詞:尾崎士郎、作曲:下総皖一)

1979(S54)年1月 購買室、PTAから寄付される

1998(H10)年2月 ホームページ開設

2018(H30)年10月 創立100周年記念式典挙行

2023(R5)年4月 三河地区の県立高校で初めて2学期制を導入

**2026(R8)年4月 併設中学校を設置、中高一貫教育校としてスタート!**

# ○ 生徒の概況

## 1 生徒数

生徒数[学年別・男女別](2024年4月)				
	1年生	2年生	3年生	計
男子	192	194	186	572
女子	168	166	164	498
計	360	360	350	1070

## 2 通学区域

通学区域[1年生のみ](2024年4月)			
西尾市	53.3%	安城市	29.2%
碧南市	9.7%	岡崎市	4.4%
蒲郡市	1.4%	その他	2.0%

## 3 通学方法

自転車通学(最寄り駅まで自転車を利用する場合を除く)	
630人	58.6%

## 多彩な授業等



○ 探究的な学習(プレゼン)



○ ICTを活用した授業



○ 語学研修(豪州 ブリスベン)



○ 探究的な学習(ディスカッション)

国立大学	入試年度別合格者数		
	R6	R5	R4
北海道	2		
東北		1	2
茨城	1		
筑波	1	1	1
宇都宮		1	
埼玉		2	
千葉	3	3	
東京外国語		1	
東京藝術		1	
東京工業			1
横浜国立	1		1
富山	4	7	1
金沢	7	8	8
福井	1	3	10
山梨	4	2	
信州	4	2	6
静岡	27	14	10
愛知教育	34	23	36
豊橋技術科学	1		
名古屋	29	22	24
名古屋工業	9	8	16
岐阜	23	21	10
三重	8	8	5
滋賀	3	2	3
京都	4		1
京都工芸繊維		1	
大阪	1	5	2
大阪教育	2	2	1
神戸	2	2	1
奈良女子	1		3
和歌山			1
岡山	1	1	
広島	9	3	3
山口	2		
徳島	1		1
香川			1
愛媛		1	
高知		1	

国立大学	入試年度別合格者数		
	R6	R5	R4
九州		1	
宮崎		3	
鹿屋体育	1		
琉球		1	2

公立大学	入試年度別合格者数		
	R6	R5	R4
岩手県立		1	
高崎経済	3	2	
群馬県立女子		1	
東京都立	2		1
横浜国立		1	1
富山県立	1	2	1
石川県立	3	3	1
福井県立	2	2	
都留文科		2	1
長野			1
長野県立			1
公立諏訪東京理科			1
静岡県立	1	1	
岐阜薬科	1	1	
静岡文化芸術		2	2
愛知県立	7	10	14
愛知県立芸術		1	
名古屋市立	16	12	10
三重県立看護		2	1
滋賀県立			2
京都府立	1	1	
京都府立医科			1
福知山公立			
大阪公立	1	2	1
奈良県立			1
兵庫県立	1		1
県立広島	1		
広島市立	1		
高知工科		1	
長崎県立		1	

主な私立大学	入試年度別合格者数		
	R6	R5	R4
愛知	146	126	212
愛知淑徳	58	38	48
金城学院	33	20	35
椋山女学園	37	23	58
中京	132	73	97
南山	117	121	152
名城	301	176	201
同志社	34	44	28
立命館	73	81	74
関西	9	4	13
関西学院	7	5	10

## 最近3年間の国公立大学及び主な私立大学の合格者数等

名大29名をはじめ、県内国公立大学に96名、京都大学には4名合格

入 試 年 度	令和6年度	
国立大学合計	186	13
公立大学合計	41	2
国公立短期大学合計	0	0
大学校合計	1	0
私立大学合計	1339	61
私立短期大学合計	0	0
専門学校合計	1	1
合 計	1568	77
予備校	他	22
就 職		1

(右列は過年度生内数)

全国の国公立大学には227名合格



卒業生の約60%に相当  
(現役合格者のみ)



# 輝け、西高生！



# 附属中学校設置後の西尾高校

---



## スクール・ポリシー（生徒育成方針）

現在のポリシー

- ◆自分で**考える力**を身に付け、**自分の言葉で伝える**ことができる人
- ◆広い視野と柔軟な思考力を身に付け、変化の激しい社会を**主体的に生き抜く**ことができる人
- ◆**自他ともに尊重**し、多様な人々と積極的に**協働**できる人
- ◆人の役に立つことに喜びを感じ、**社会に貢献**しながら**自己実現を目指す**ことができる人

+ **グローバルな視点**

# 編成

中学校

附属中学校

他の中学校

入学者選抜

高校

探究類型

普通類型

アドバ  
ンスト  
コース

検討中

※類型、コースの名称は仮称  
※各コース・類型の人数は未定

# 編成

中学校

附属中学校

他の中学校

入学者選抜

高校

探究類型

普通類型

アドバ  
ンスト  
コース

検討中

※類型、コースの名称は仮称  
※各コース・類型の人数は未定

# 探究類型での学び

**グローバル・ラーニングⅡ**

普通類型とのコラボレーション

授業後の活動

思考力・表現力の育成

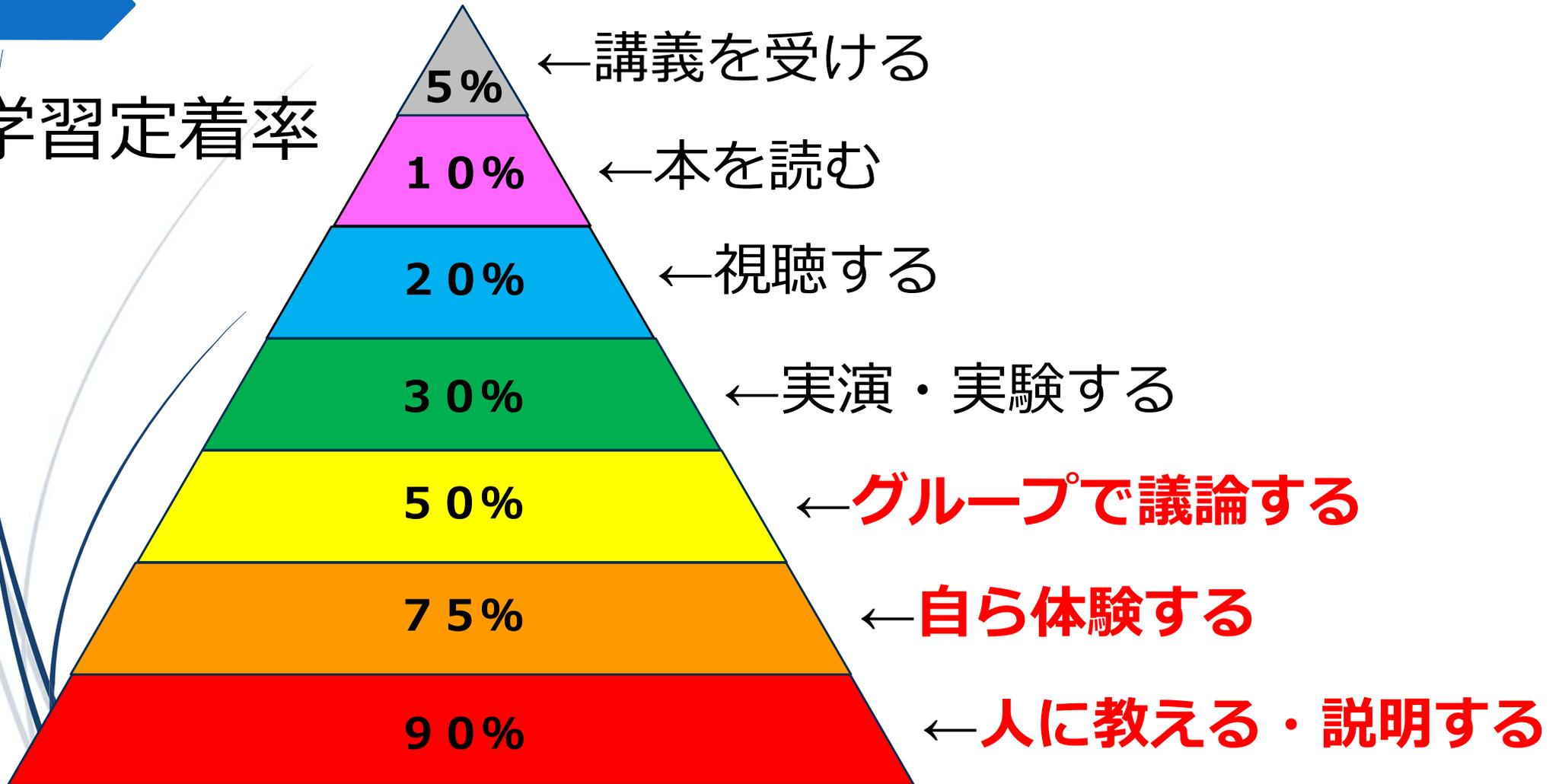
アドバンストコースの学び

## グローバルラーニングⅡ

- ◆ 中学校での探究的な学びを土台として、**グローバルな視点を獲得**する「**総合的な探究の時間**」を教育活動の**中核に位置付ける**
- ◆ 「グローバル・ラーニングⅠ」で育んだスキルを活用し、より**深化した探究学習**を展開
- ◆ 「**地域**」と「**世界**」を双方向に**結び付け**、未来を俯瞰する学習を通じ、**グローバルな視点を獲得**

# ラーニングピラミッド

学習定着率



出典：National Training Laboratory (アメリカ国立訓練研究所)

# 教科の学びにローカルな視点を入れた例 (理科)

「酸化還元滴定」という教科書で取り上げられている内容に、海水浴場の水質という話題を加えることで、地域課題として探究的に取り組めるようにする

水が汚い海水浴場ランキング2022

順位	海水浴場名 (*は川、湖沼の水浴場)	都道府県市町村名	水の汚れを示す化学的酸素要求量 (COD、mg/l)	水質格付け
1	りんくう海浜緑地	愛知県常滑市	5.9	C
2	新舞子マリンパーク ブルーサンビーチ	愛知県知多市	4.8	B
3	海の公園	神奈川県横浜市	4.7	B
3	寺部	愛知県西尾市	4.7	B
5	西浦温	愛知県蒲郡市	4.5	B

寺部海水浴場の水の汚さは  
全国ワースト3

# 探究類型での学び

グローバル・ラーニングⅡ

**普通類型とのコラボレーション**

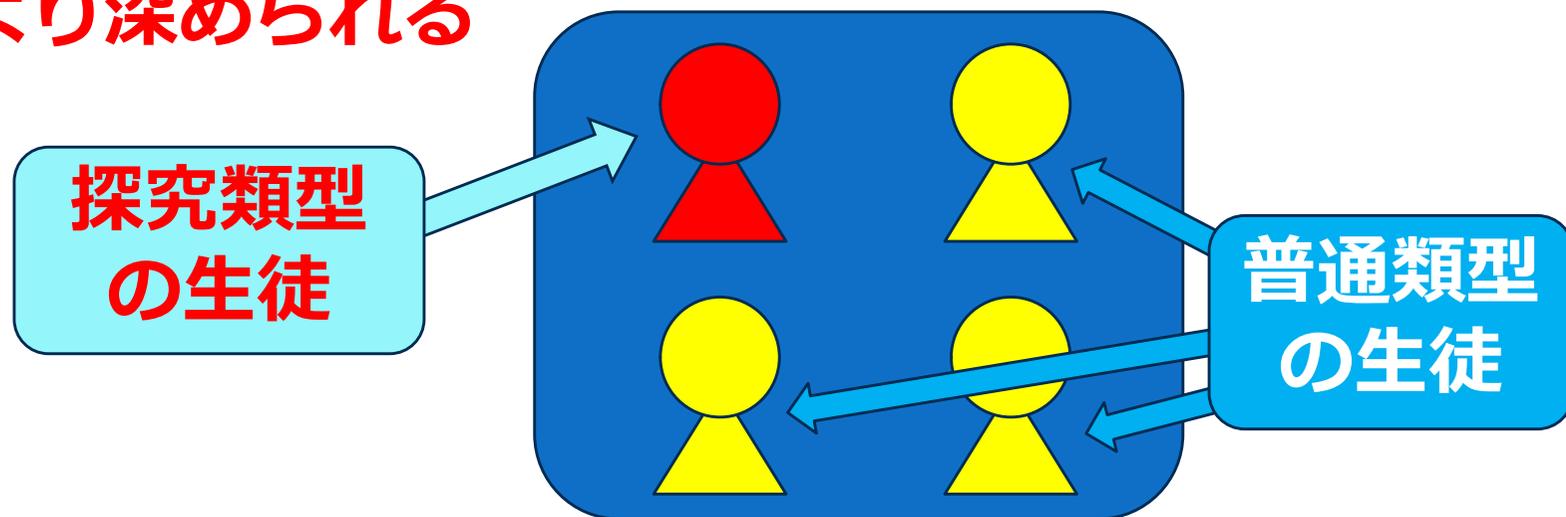
授業後の活動

思考力・表現力の育成

アドバンストコースの学び

## 普通類型とのコラボレーション

- ◆ 「総合的な探究の時間」を、**普通類型の生徒とともに実施**する
- ◆ 普通類型の生徒を**リード**することにより、**獲得した知識やスキルをより深められる**



# 探究類型での学び

グローバル・ラーニングⅡ

普通類型とのコラボレーション

**授業後の活動**

思考力・表現力の育成

アドバンストコースの学び

## 授業後の活動

- ◆各々の興味・関心に応じた**探究学習を主体的に深化**していけるよう、**授業後に生徒が自由に探究に取り組める課外活動の場を保障**する
- ◆家庭での**生徒自らの主体的な学びを支援**する

学び方  
を学ぶ

創造的  
な活動

論文の  
作成

奉仕  
活動

# 探究類型での学び

グローバル・ラーニングⅡ

普通類型とのコラボレーション

授業後の活動

**思考力・表現力の育成**

アドバンストコースの学び

# 思考力・表現力の育成

- ◆ **各教科の学び**と「**総合的な探究の時間**」を結び付けて、**思考力・表現力を育成**する
- ◆ 大学等への進学にあたっては、一般選抜への対応は引き続き行い、さらに**総合型選抜※にも対応**していく

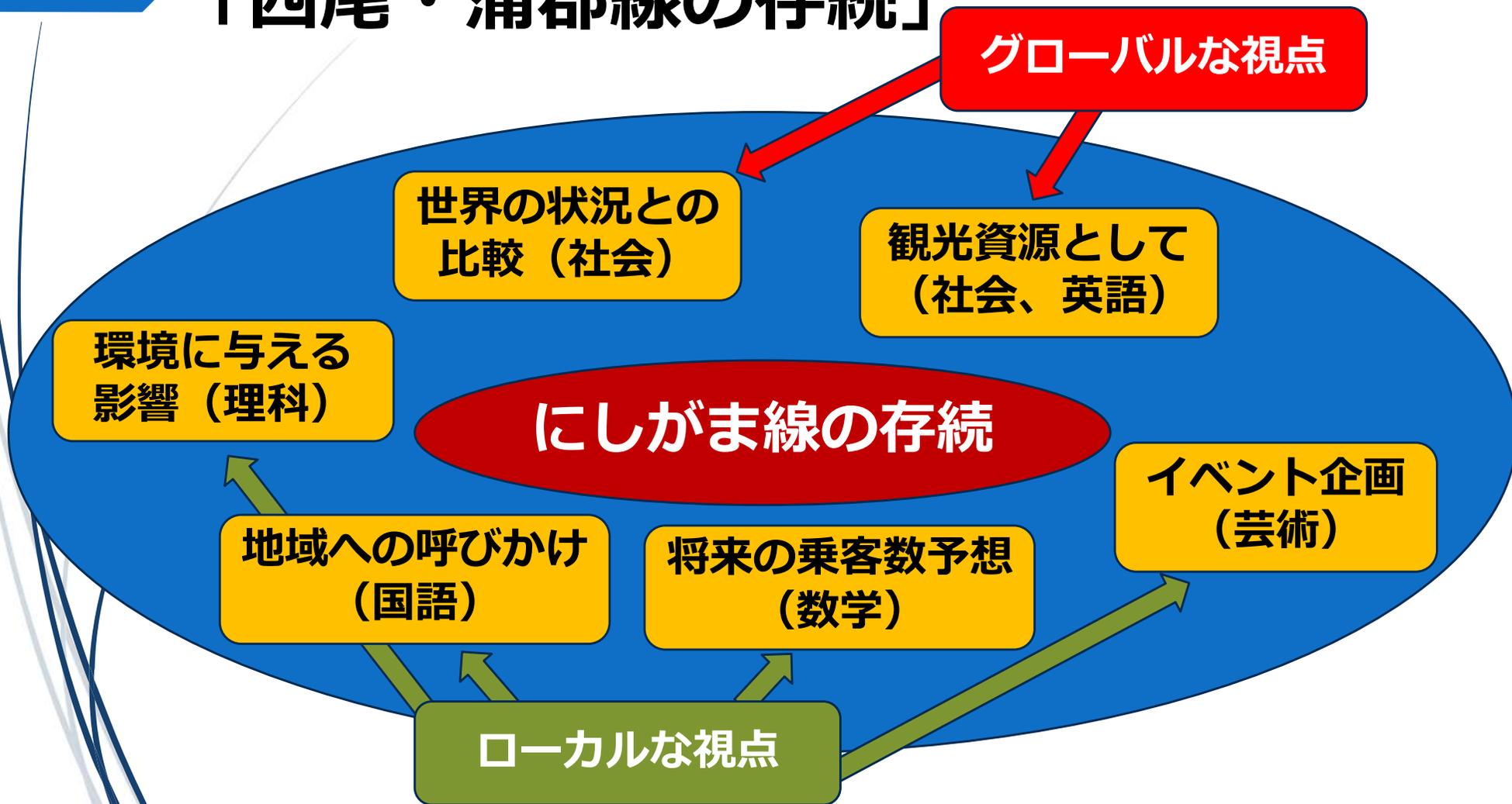
各教科の学び

総合的な  
探究の時間

※総合型選抜とは、受験生の学ぶ力を総合的に評価・判断する選抜方式のこと。いわゆるペーパーテストの点数だけで評価するのではなく、知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びへの意欲や人間性などを多面的に見ていくのが特徴。高校での活動の成果が問われる。

令和5年度調査によると、導入率は、全体で85.6%、国立大学で78.0%で、徐々に増加している。

# 総合的な探究の時間の例 「西尾・蒲郡線の存続」



# 探究類型での学び

グローバル・ラーニングⅡ

普通類型とのコラボレーション

授業後の活動

思考力・表現力の育成

**アドバンストコースの学び**

# 編成

中学校

附属中学校

他の中学校

入学者選抜

高校

探究類型

普通類型

アドバンス  
コース

検討中

※類型、コースの名称は仮称  
※各コース・類型の人数は未定

# アドバンストコース

- ◆ **国際的な教育プログラム**を参考に教育活動を展開する
- ◆ 探究類型の中で、より「**世界**」を意識した**コース**である
- ◆ 英語以外の**一部の教科**において、**英語による授業**を展開する
- ◆ アドバンストコースにおいては、**海外の大学等への進学**を視野に入れることも可能とする

# 説明会の流れ

- 1 中高一貫教育室長あいさつ
- 2 中高一貫教育と探究学習について
- 3 西尾高等学校<sup>ふぞく</sup>附属中学校の教育計画について
- 《 休憩 》
- 4 <sup>どうにゅう</sup>導入校校長あいさつと西尾高校について
- 5 入学者選抜について
- 6 質疑応答、諸連絡

令和 8 (2026)年度  
愛知県立附属中学校  
入学者選抜について

愛知県教育委員会

# ① 募集人員・出願資格・通学区域

## (1) 募集人員

- ・ 80人を募集
- ・ 男女の比率は設定しない。

## (2) 出願資格

- ・ 保護者ととともに県内に住所を有する小学校6年生
- ・ 2026年3月に、小学校等を卒業する見込みの者
- ・ 愛知県立附属中学校のうち1校1コースのみ出願可能

※例えば、西尾附属中学と刈谷附属中学の両方に出願することは、出来ません。

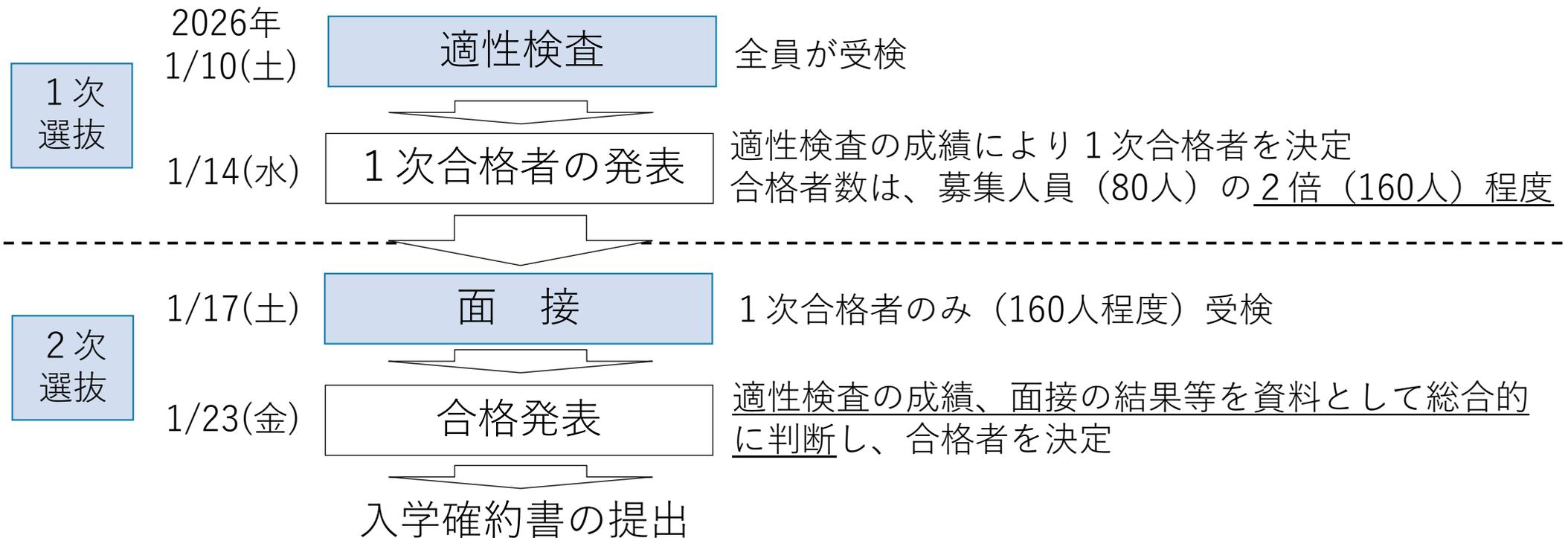
## (3) 通学区域

- ・ 三河学区（西尾高校と同じ）
- ※調整区域あり

## ② 入学者選抜のイメージ

### (1) 2段階選抜の実施

- ・ 1次選抜（適性検査）で知識・技能を活用した思考力・判断力・表現力等を測る。  
2次選抜（面接）で志願者の資質を見る。



## ③ 1次選抜 適性検査

### (1)実施日

- ・ 2026年1月10日（土）午前

### (2) 選抜内容

- ・ 適性検査Ⅰ・適性検査Ⅱ 各45分
- ・ 小学校学習指導要領の範囲内
- ・ 複数の教科を組み合わせた内容 ※英語の内容は、出題しません。
- ・ 知識・技能を活用した思考力・判断力・表現力等を測る。

- ・ 全問、選択式（マークシートで回答）

※本年度の問題を、検査終了後、愛知県教育委員会のWebページで公表予定

## ④ 2次選抜 面接

### (1)実施日

- ・ 2026年1月17日（土）

### (2) 選抜内容

- ・ 志願理由書の内容を踏まえて、受検者の体験を基にやり取りしながら、受検者の資質を見出していく「リフレクション（振り返り）型」により実施
- ・ 15分程度の個人面接
- ・ 面接の観点
  - ① チェンジ・メーカーとしての資質や探究学習を実施するうえで重要な資質  
探究心、共感力、寛容性、粘り強さなど
  - ② 導入校の教育方針やカリキュラムへの理解、中高6年間にわたって探究的な学びを続けようとする意欲、志望動機
- ・ 直近の通知表の写しを、面接の参考とする（可否の判定には使用しない）。

## ⑤ 出願～入学確約書提出までの流れ

時 期	内 容
2025年 12月上旬～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 出願               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入学願書など・・・12月上旬～12月中旬までに提出</li> <li>・ <u>志願理由書、直近の通知表の写し</u>・・・1次選抜までに提出</li> </ul> </li> </ul>
2026年 1/10(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1次選抜（適性検査）45分×2時限、全問選択式</li> </ul>
1/14(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1次合格者の発表               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合格者の人数は、募集人員の2倍（160人）程度</li> </ul> </li> </ul>
1/17(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 2次選抜（面接）個人面接（1人当たり15分程度）</li> </ul>
1/23(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 合格者の発表               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適性検査の成績、面接の結果等を資料として総合的に判断し、合格者を決定</li> </ul> </li> </ul>
1/26(月)・ 27(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 入学確約書提出               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合格者の保護者は、入学確約書を期限内に提出</li> <li>・ 入学確約書の提出が無い場合、入学を辞退したものとする。</li> <li>・ 募集人員に達しない場合は、繰上で合格者を決定する（1月末まで）。</li> <li>・ 入学確約書提出後の合格辞退は、やむを得ない場合を除き、原則としてできない。</li> </ul> </li> </ul>

# 質疑応答

---

※愛知県教育委員会のHPに載っているQ & Aの抜粋です。これ以外で、「全体に関わるご質問」がありましたら、挙手にて受け付けます。

[https://www.pref.aichi.jp/uploaded/life/527728\\_2435148\\_misc.pdf](https://www.pref.aichi.jp/uploaded/life/527728_2435148_misc.pdf)

※質疑応答では、「国際的な教育プログラム」の詳細については、我々の立場では回答することができません。予めご了承ください。

Q 1 - 5 :

中高一貫校は、一般的な中学校に比べて授業の進度が早くなるようですが、愛知県の中高一貫校は、どうなりますか。

A 1 - 5 :

大学受験を念頭に授業の進度を早めたり、先取り学習をしたりすることはありません。探究的な学習を進める中で、高度な内容を身に付けることはあります。

**Q 1 - 6 :**

**教科書はどんなものを使用しますか。**

**A 1 - 6 :**

**文部科学省の検定教科書を使用します。**

Q 2 - 1 :

1クラスの人数は何人ですか。

A 2 - 1 :

1クラスは40人です。なお、明和中学校の音楽コースは、1クラス20人です。

西尾附属中学校では、生活クラスは40人×2クラスですが、授業は27人×3チームに分かれて少人数指導を行います。

Q 3 - 2 :

在学中に海外への転居が決まった場合等の、休学や復学の扱いはどうなっていますか。

A 3 - 2 :

休学・復学の扱いについては、今後検討し、規定を定めます。

Q 3 - 3 :

中学在籍中に外部の中学校への転学はできますか。

A 3 - 3 :

やむを得ない場合は可能ですが、愛知県が導入する中高一貫校は、中高6年間の継続した学びができることが特徴です。そのため、原則、6年間の学びをしていくことを求めます。出願時にご家庭でよく話し合っていたいた上で出願してください。

Q 5 - 1 :

附属中学校で教える教員は、どのような方でしょうか。

A 5 - 1 :

現在小中学校及び高等学校で勤務している教員のうち、中学校免許をもった者が配置されます。

Q 6 - 5 :

他県から愛知県に転居する予定ですが出願できますか。

A 6 - 5 :

入学式の前日までに、愛知県内に保護者とともに確実に居住する場合には出願できます。

# 諸連絡

○今後の予定

【2025年4月】

第一次導入校(明和、半田、刈谷、津島) 開校

【2025年夏～秋】

第二次導入校の学校説明会開催予定

【2026年4月】

第二次導入校 開校

※詳細は、愛知県教育委員会ホームページをご確認ください